

令和 5 年 12 月 20 日
一般社団法人 日本児童文芸家協会
一般社団法人 日本児童文学者協会

日本を代表する二つの児童文学雑誌が初コラボ！

児童文芸

フィーチャリング

コラボ特集 feat. 『日本児童文学』

2023 年 12 月 23 日発売！

日本児童文学

フィーチャリング

コラボ特集 feat. 『児童文芸』

2024 年 1 月 10 日発売！

子どもの本に関する雑誌は、これまで日本でも各種刊行されてきましたが、戦後においてとりわけ長い歴史をもつ雑誌といえば、『児童文芸』（1955 年創刊）と『日本児童文学』（1946 年創刊）です。両誌は日本児童文芸家協会、日本児童文学者協会によって創刊され、長きにわたり、児童文学作品を生み出し、児童文学についての論考を発信し続けてきました。

今回、それぞれ独自のかたちで刊行を続けてきた二つの雑誌が、初めてコラボ特集を組みました。お互いの雑誌を featuring（招待、主役に据える）しつつ、両団体、両雑誌のこれまでの歴史をふりかえり、現在、そして未来の児童文学へと思いを馳せる内容になっています。

両協会の会員のみならず、子どもの本が好きの方、児童文学に関心のある方にも興味をもっていただける歴史的コラボレーションです。

特集内容等、詳細は以下のとおりです。



『児童文芸』2023-2024 年冬号

- 編集・発行／日本児童文芸家協会
- 発売／あるまじろ書房
- 定価／1,100 円（本体 1,000 円＋税）



『日本児童文学』2024 年 1・2 月号

- 編集・発行／日本児童文学者協会
- 発売／小峰書店
- 定価／1,100 円（本体 1,000 円＋税）

特集内容

『児童文芸』2023-2024 年冬号

【略年表】 二つの協会のあゆみ
【理事長対談】 二つの協会、今とこれから
＜マチネ＞ 藤田のぼる 山本省三

【トレード共演/詩】

内田麟太郎 はたちよしこ

【トレード共演/創作】

石井睦美 佐藤まどか 最上一平

【トレード共演/イラストエッセイ】

あんびるやすこ 長野ヒデ子

【合同掌編優秀賞 発表！】

音森ぼこ 萩原弓佳 樹葉

【過去のイチオシ記事・再録】

宮崎駿インタビュー

今江祥智同人雑誌評

【雑誌が注目！ この作家】 雑誌から育った作家

戸田和代 他

【雑誌からうまれた本】

それぞれの雑誌からうまれた本の紹介

【編集部座談会】

二つの雑誌のこれまで、これから＜マチネ＞

『日本児童文学』2024 年 1・2月号

【略年表】 二つの協会のあゆみ
【理事長対談】 二つの協会、今とこれから
＜ソワレ＞ 藤田のぼる 山本省三

【トレード共演/詩】

織江りょう こやま峰子

【トレード共演/創作】

秋木真 名木田恵子 宮下恵菜

【トレード共演/イラストエッセイ】

かさいまり ひだかのり子

【合同掌編優秀賞 発表！】

神戸遥真 萩原弓佳 くぼ田幸子

【過去のイチオシ記事・再録】

父・横溝正史「わが父とわたしと児童文学」

思い出すままに 野本瑠美

【雑誌が注目！ この作家】 雑誌から育った作家

あまんきみこ 丘修三 まはら三桃 星野良一

【雑誌からうまれた本】

それぞれの雑誌からうまれた本の紹介

【編集部座談会】

二つの雑誌のこれまで、これから＜ソワレ＞

販売場所

『児童文芸』事務局

e-mail : edit@jidoubungei.jp

『日本児童文学』事務局

e-mail : zb@jibunkyo.or.jp

tel : 03-3268-0691

発売：あるまじろ書房株式会社



発売：株式会社 小峰書店

HP : <https://www.komineshoten.co.jp/>

tel : 03-3357-3521

価 格

1,100 円 (税込み)

1,100 円 (税込み)

*全国の書店・ネットショップでも購入可

お問い合わせ

- ◆このニュースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
- ◆書影・資料をお出しすることもできますので、お気軽にお問い合わせください。

日本児童文芸家協会 編集委員会

石川千穂子 (tel : 090-5411-7435)

e-mail : chihoko7@fk9.so-net.ne.jp

かわすみじゅんこ (tel : 090-5496-5376)

e-mail : junys.garden2015@gmail.com

日本児童文学者協会 『日本児童文学』担当

はらまさかず (tel : 03-3268-0691)

e-mail : zb@jibunkyo.or.jp

<参考>

●日本児童文芸家協会

日本児童文芸家協会（事務局：東京都千代田区、理事長：山本省三）は、1955年に創立。児童文学を中心とした作家、詩人、画家などで構成されている児童文芸の純粋な職能団体。

発起人には江戸川乱歩・川端康成・西條八十・福田清人・武者小路実篤・村岡花子・山本周五郎・吉屋信子らの作家が名を連ね、初代理事長には、浜田廣介氏が就任。

文芸雑誌『児童文芸』を季刊発行。協会主催の賞として、長年、児童文化に貢献された方の功績を称える「児童文化功労賞」、優れた著作に贈られる「日本児童文芸家協会賞」、新人作家による優れた作品に贈られる「児童文芸新人賞」がある。

講座やサークル活動、展覧会、出版を通して才能ある新人の発掘にも力を入れ、優れた新人作家を多数輩出している。会員数約420名。

日本児童文芸家協会ホームページ <https://jidoubungei.jp/>



●日本児童文学者協会

日本児童文学者協会（事務局：東京都新宿区、理事長：藤田のぼる）は、1946年に創立。児童文学の作家、詩人、翻訳家、評論家などで構成されている文学運動団体。

初代会長は小川未明氏。歴代代表者として秋田雨雀・坪田譲治・与田準一・藤田圭雄・関英雄・古田足日・木暮正夫・那須正幹らの作家がいる。

作家団体として、著作権の取り組みや研究活動のほか、隔月刊誌『日本児童文学』の発行、講座やセミナーの開設、作品募集など、幅広い活動を行っている。

協会主催の文学賞には、「日本児童文学者協会賞」「日本児童文学者協会新人賞」「三越左千夫少年詩賞」がある。

また、子どもと子どもの本に関わる様々な問題について、社会的なアピールも行っている。会員数約800名。

日本児童文学者協会ホームページ <https://jibunkyo.or.jp/>

